漸化式(応用③)

n の式が入っているやつ

例題 1

 $a_1=6,\ a_{n+1}=2a_n+4n+3$ で定まる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

//Point.

 $a_{n+1} = pa_n + qn + r \, l\sharp,$

$$a_{n+1} + \alpha(n+1) + \beta = p(a_n + \alpha n + \beta)$$

となる α , β を求めて等比数列に帰着させる*1.

√ 解答

 $a_{n+1} + \alpha(n+1) + \beta = 2(a_n + \alpha n + \beta)$ が成り立つとするとき、これを整理すると

$$a_{n+1} = 2a_n + \alpha n - \alpha + \beta$$

となるので、与えられた漸化式と係数を比較すると、

$$\begin{cases} \alpha &= 4\\ -\alpha + \beta &= 3 \end{cases}$$

より、 $\alpha = 4, \beta = 7$ である. よって、

$$a_{n+1} + 4(n+1) + 7 = 2(a_n + 4n + 7)$$

と変形できるので、数列 $\{a_n+4n+7\}$ は初項 17、公比 2 の等比数列である。 したがって、 $a_n+4n+7=17\cdot 2^{n-1}$ より、

$$a_n = 17 \cdot 2^{n-1} - 4n - 7$$

₽問1

次の漸化式で定まる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

(1)
$$a_1 = 1$$
, $a_{n+1} = 2a_n + n - 1$

(2)
$$a_1 = 0$$
, $a_{n+1} = \frac{1}{2}a_n + n$

□ 1 □ 2

 $a_1 = 1$, $a_{n+1} = 2a_n - n^2 + 2n$ で定まる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.

$$^{*1}a_{n+1} = pa_n + qn^2 + rn + s$$
 なら、2 次式を用いて

$$a_{n+1} + \alpha(n+1)^2 + \beta(n+1) + \gamma = p(a_n + \alpha n^2 + \beta n + \gamma)$$

と変形する.